

ふくおか経済

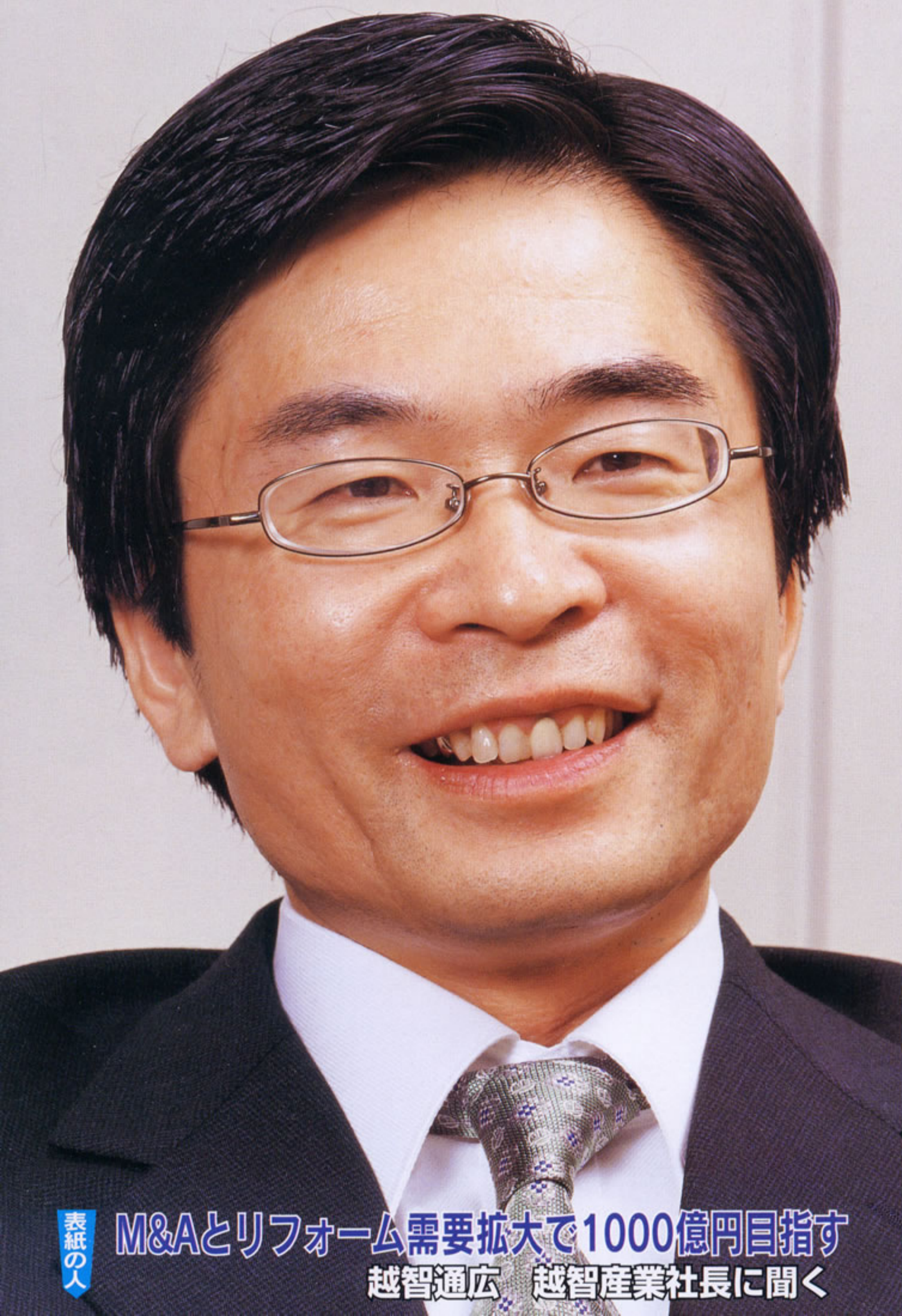
月刊地域経済情報誌 2005 August

8

Vol 204 第204号 (毎月1日発行)

平成17年8月1日発行
平成3年1月18日 第3種郵便物認可

資料 速報! 市内建築情報/「福岡の会社情報」で見る企業解析/福岡市新設会社情報(株式・有限)



特集

地場企業役員人事 52社216人一挙掲載

支店閉鎖、企業統合で事業所数減が加速 県内の事業所、従業者数

生き残りかけ“ネット”“携帯”絡めた読者困い込みへ 福岡の地域情報誌

グラフィ

カメラルポ 都市開発最前線 ⑫ 東区 千早・箱崎
9月開催に向けテーマ館が完成 アイランド花どんたく

取材

日産プリンス福岡販売/ニシケン/オーズ・インターナショナル
アームレポ/信号電材/福岡リート投資法人・福岡リアルティ

特別インタビュー

九州電力 福岡銀行 九電工
九州国立博物館 ゼオライト

来福サロン

三木谷浩史

ZOOM UP JR九州都市開発 かねやす/アニメーレ

巻末資料・データも充実!

表紙の人 M&Aとリフォーム需要拡大で1000億円目指す
越智通広 越智産業社長に聞く

売上倍増計画

電話やインターネット通信費のコスト削減方法

料金プランの変更だけで月々50万円も削減

■「電話やインターネットは企業にとって必要なライフラインになっている。しかし、その料金体系や商品が複雑化しているため、無駄に料金を払っているケースもある」と説明する(株)エクサイトの山口貴史代表。NTTコミュニケーションズ、NTT西日本、PHSのウィルコム的一次代理店である同社は、通信費の明細書を見ただけで、余分に支払っている料金を指摘し、企業の規模に応じて一番適した通信プランを提案している。月々五十万も削減できるケースもあるという。山口代表が通信費の削減方法を語ってくれた。

(株)エクサイト

代表 山口貴史

やまぐち・たかふみ

熊本市出身、1969年12月28日生まれ35歳。熊本商科大学(現熊本学園大学)商学科卒。趣味は旅行。大学の学生時代に会社を設立するなど、起業家として活躍。通信のドクターとして、電話やインターネット料金の提案、見直しに力を入れている。



利用していない定額料を

支払うケースがほとんど

「経営者の方で、「通信費をもう見たくない」といわれるケースが多いようです。

山口 なぜかというところ、明細書一つにしても、色んな横文字や、基本料金と定額料以外の、通話料や通信料とかあるのです。例えばINS通話料は電話代ですが、下にINS通信料と書いてある場合は、パソコンのインターネット代なのです。通話料と通信料では違ってきます。

当社スタッフであれば、明細書を見て、電話回線がどのように使われているかすぐ理解できますが、普通は分からないケースがほとんどです。

「分からない項目があったらどうすれば。」

山口 まず、明細書のフリーダイヤルに電話して説明してもらおうことです。不必要な料金を払っているの分かってきます。昔の契約は、自動的に消滅すると思われがちですが、きちんと解約しないとそのまま残っている

るので、利用していない定額料を支払っているのです。百円とか二百円とか明細に載っていないに注意です。契約の解除は、フリーダイヤル電話一本で可能です。百社訪問した場合、約五十社以上は無駄に支払っているというのが現状です。

当社は、その無駄を見極め、まずは、不必要な契約の解約を提案しますが、それだけでも一回線につき、一カ月に二百円から千円は削減できます。年間になれば、結構な金額になります。インターネットに関しても、インターネットが普及し始めた当初のプランで、深夜時間の使い放題という契約が残っているケースもあり、月々二千円前後も、使っていないのに払っているケースがあります。

HPチェックで

新商品の情報収集

「固定電話とパソコンを絡めた回線パターンが複雑です。」

山口 そのインターネットが本当に正しく使われているかも確認すべきですね。インターネ

ットもエリアによって料金が違ってきます。通信速度が速くて、安い商品ができてきているのですが、知らずに高い月額料金を支払っているお客様もいます。都市圏ほど、いろいろな商品が普及しているため、安くていいものがたくさんあるのですが、知らずに高い月額料金を利用しているケースも少なくありません。

—対策はありますか。

山口 各通信会社さんのホームページでチェックする習慣を身に付けておくといいでしょう。料金体系は頻繁に変わるので、各会社の新商品情報を勉強している私どもでも、全部は把握できないくらいありますが、ホームページチェックは大事ですね。—年間どれくらい下がったというケースがありますか。

山口 新商品がでた場合、お客さまに進める前に、まず自社で実験します。つまり、当社が最初のユーザーです。固定電話の回線は五十回線ほど使用しているのですが、最新型の料金プランに変えて、月に約五十万円は下がりました。

—企業が設置している電話機の数や回線内容で提案も違うのでしょうか。

山口 当然、会社規模に応じた提案を大切にしています。最初は、コストを抑えての導入から始めて、徐々にステップアップしていくことが大事だと考えています。例えば、今はIP電話が良いといわれていますが、逆にIP電話を入れると電話機のリース代が高くなりますから、これが最高にメリットがあるとは言いがたいのです。

従来 of 回線の方が、逆に安心度や信頼度では良かったりします。だから全部IP電話に変えるのではなく、徐々に変えていくのがベストチョイスだと思います。IP電話は安いけど、安全面や安定性に欠けるとか、一般電話は、安くなってきたけど、IP電話にはかなわないなど、やはりメリット、デメリットがそれぞれあります。

この適材適所の商品を見極めて、納めるとするのが我々の一番の使命だと思っています。それを見抜く力を身に付けるため、

毎日勉強会を開催しています。

加入者同士だと

通話とメールが無料

—PHS事業ウィルコムの一代理店契約を結ばれましたね。

山口 ウィルコムというのはもともとPHSで、DDIポケットさんから会社が変わったのですが、PHSの基本料金は定額制で、ウィルコム加入者同士だと、通話とメールの両方が無料なのです。これに対して、魅力を感じ代理店となりました。当社のお客さまにも、携帯電話を利用されている方々も多いです。コスト削減ツールの一つとして提案していきます。

当社でも、従業員同士が頻繁に連絡し合っていますので、最初に自社でウィルコムを導入してみました。実際、社員、パート含めて全員が持って、電話やメールで連絡を取り合っています。基本料金だけで済んでいますが、これまでに比べると、経費が半分以下にまで落ちました。私も久しぶりに、PHSを使用したのですが、進化ぶりには

大変驚きました。通話エリア、音声、使い勝手から携帯電話とほとんど変わらないのです。

—基本料はいくらですか。

山口 基本料金はひとつで、最初の一台は年間二千九百円で、二台目以降だと二千二百円です。携帯電話などの移動体電話は普及が進んでいるため、会社の通信費を圧迫します。今までの電話会社では、劇的に料金が変えることはなかったのですが、このウィルコムでは、ずいぶんと下がりました。経費削減では有効ですので、非常に喜んでもらえます。

固定電話、移動体を含めた通信費の相談には無料でアドバイスをいたします。まずの、当社を上手く活用していただきたく思います。

(株)エクサイト

〒819-0006 福岡市西区姪浜駅南4-12-12
[TEL] 092-881-8100
[FAX] 092-881-8108
[事業] 通信コンサルタント
[URL] www.ex-site.co.jp
[E-mail] info@ex-site.co.jp